

災害に強い森づくり

災害に強い森づくり

きんきゅうぼうさいりんせい び けいりゅうたいさく

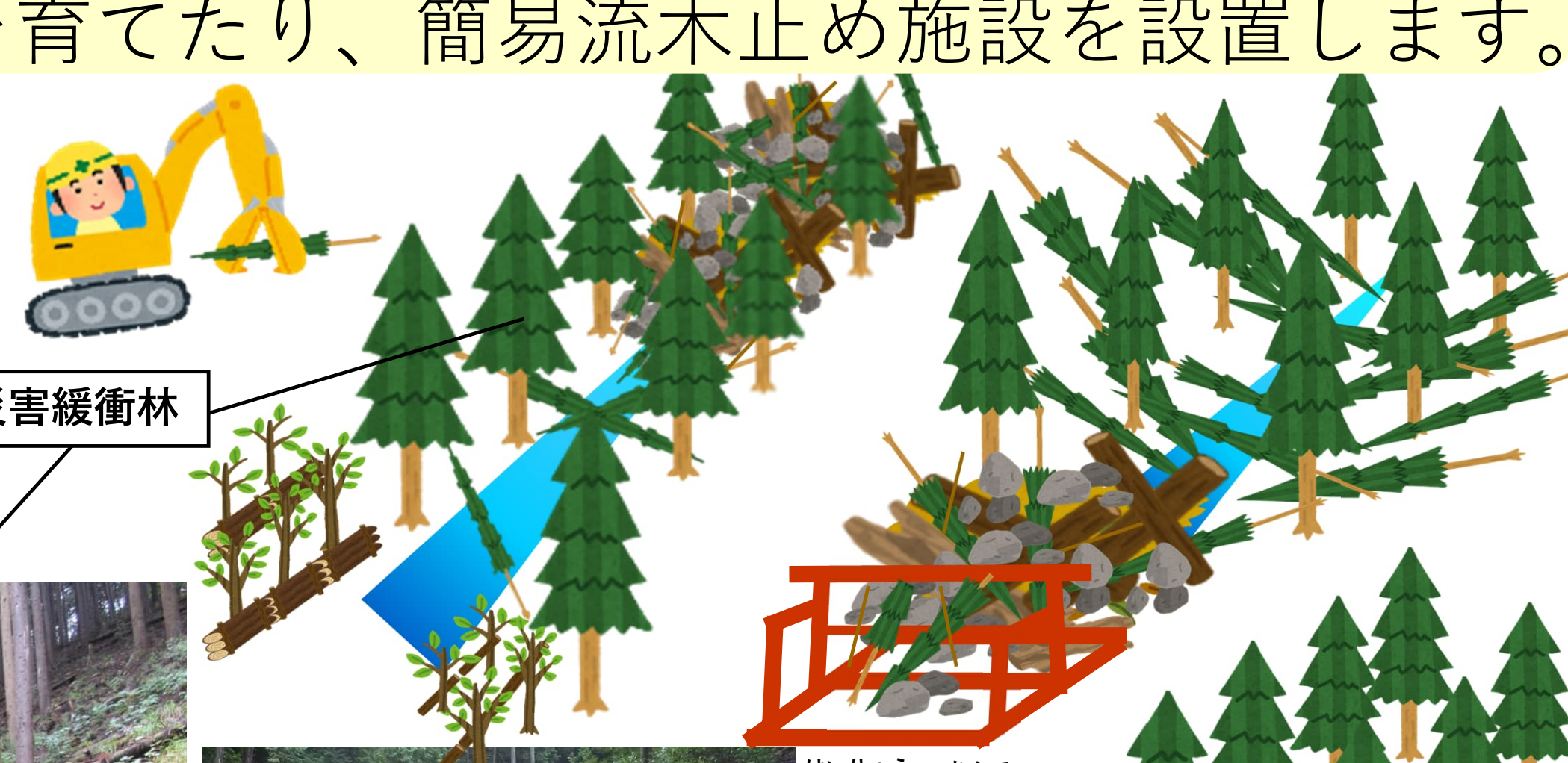
「緊急防災林整備（溪流対策）」

ごうじ ながれぎ はっせいげん

豪雨時に流木の発生源とならない森林をつくれます。

上流から流れてきた倒木が下流へ流れ出ないように絡めとる森林（災害緩衝林）を育てたり、簡易流木止め施設を設置します。

間伐実施10年後のスギは、整備していないものと比べて1.6倍倒れにくくなるという試験研究成果があります。



災害緩衝林

流木を受け止める災害緩衝林

簡易流木止め施設

溪流を安定させて土砂が下流に流れ出るのを防ぐよ

とこがためこう 床固工

災害に強い森づくり

しんようじゅりん こうようじゅりん こんこうせい び

「針葉樹林と広葉樹林の混交整備」

てい ぶそく こうれいじんこうりん

手入れ不足の高齢人工林をパッチワーク状に伐採し、その跡地に広葉樹を植栽して、風水害に強い多様な森林をつくれます。



同じ大きさ、同じ種類の木が並んだ単一な森林よりも木の大きさや種数が多い多様性に富んだ雨風に強い森林になるよ！



さぎょうどう 作業道

植えた広葉樹

生長したヤマザクラ

災害に強い森づくり

さとやまぼうさいりんせい び

「里山防災林整備」

どうぼく やまくず しゅうらくうらやま

倒木や山崩れの恐れがある集落裏山（里山林）で森林整備や簡易防災施設の設置を行い、山の斜面全体を豪雨や暴風などによる山地災害に強い森にします。

とこがためこう 床固工

災害に強い樹種の植栽

かんぼう 間伐後の広葉樹林

のこ 残した木の根をばたつかせ斜面の崩壊防止力を高めます。



危険木伐採

災害に強い森づくり

じゅうみん さんかくがた しん りん せい び

「住民参画型森林整備」

じ ち かい ち いきじゅうみんだん たい

自治会などの地域住民団体や森林ボランティア団体が自ら取り組む森林整備活動に対して、技術面や資機材購入費用などを支援します。



住民による 野生動物共生林整備

技術面を学ぶ

住民による 里山防災林整備

薪割り機（リース代補助）

ちちくりん 放置竹林の整備